

4/20(土) まど!倫理号です。日々を過ごして来ることがおもしろい。早くに  
着工にカタズケてしまおう。「今回の倫理」の肯定的思考やってみて下さ  
実践してみたい。

今週の

倫理

4月のテーマ | 肯定的思考

2024. 4. 20~4. 26

1382号

志  
幸  
也  
道  
ぶ  
阿  
鳥

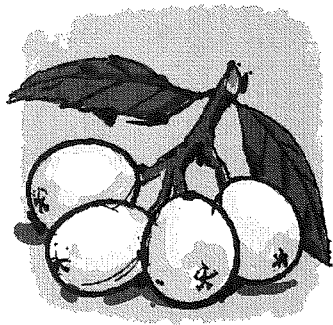
倫理法人会における倫理経営の学習の特  
徴の一つに「起こるすべて、これがよい」  
と受容することが挙げられます。そうする  
ことで、苦難から脱却し、事業繁栄の基礎  
を築くことができるのです。

人はたとえ困難な状況であったとしても、  
一切を肯定的に受け容れる姿勢に立ち返っ  
た時、危難を回避できることのみならず、  
その受け止めた心の通りに境遇が好転する  
ことを、多くの会友が経験してきました。

栄枯盛衰は世の習いと言われるように、  
事業だけでなく、日本全体の経済状況にお  
いても、数年から数十年単位で浮き沈みの  
状態が交互に表われます。その際、好景気  
だからといって浮かれていると足元を揃わ  
れ痛い目にあうことがあります。逆に、不  
況だからといって心を腐らせてしまうと、不  
上昇の機運を取り逃がしてしまふことを経  
験的に学んだという人も多いでしょう。

つまり、苦難の乗り越え方は、前述の通  
り、物事を肯定的に受け止めることです。  
具体的には、自社の経済状況が苦しくなっ  
たとしても、「有ってよし、無くてよし、ど  
ちらもよし、すべてよし」と、大胆に受け  
切ってしまうことです。

良いからといって奢らず、悪いからとい  
って心を背けないことです。起きるすべて  
の現象には原因があり、意味（その人がよ  
り良くなるためのメッセージ）があるから  
です。だからこそ、その意味を解読しつつ、  
苦難を向上のチャンスとして、生かそうと  
する心のレッスンをすすめるのです。



## 起こる事すべては私のため 心の通りに境遇が好転する

ある女性の事例です。生活の足として使  
っていた自転車が盗まれてしまったのです。  
倫理指導を受けると講師から、「物に困らさ  
れる事態は、物を粗末に扱っている生活に  
よって起きるものです」と教えられました。  
また、「物の象徴が金銭であり、物を粗末に  
する、即ち、お金を粗末にすることになり  
ますから、それでは経済状況も良くなりま  
せんね」とも告げられました。

さらに、「あなたの物を大切にしない生活  
は、経済の困窮につながります。確かに他  
者の物を盗んではいけません。しかし、自  
転車泥棒は、あなたに、物を大事にするこ  
とで経済的に豊かになつてもらいたいとの  
メッセージを送ってくれたと受容してみ  
てはいかがでしょう。決して、嫌がったり腹  
を立てたりするのではなく、感謝すること  
ですよ」と、きっぱりと言われたのでした。

女性は、指導をにわかには受け入れ難く、  
最初は戸惑いましたが、その教えの通りに  
「泥棒さん、ありがとう」と心の中で言っ  
てみました。そして、キッチン回りやクロ  
ーゼットの中など不要な物を処分すると共  
に、管理できる物を大切にすることを共  
にしました。すると、警察署から自転車が見つ  
かったとの知らせが入ったのです。しばら  
くすると、会社勤めの夫が思いがけない昇  
進を果たし、以前よりも経済的にゆとりが  
生まれるという結果に至りました。

肯定的思考による喜びの体験を一人でも  
多くの人に味わってほしいものです。